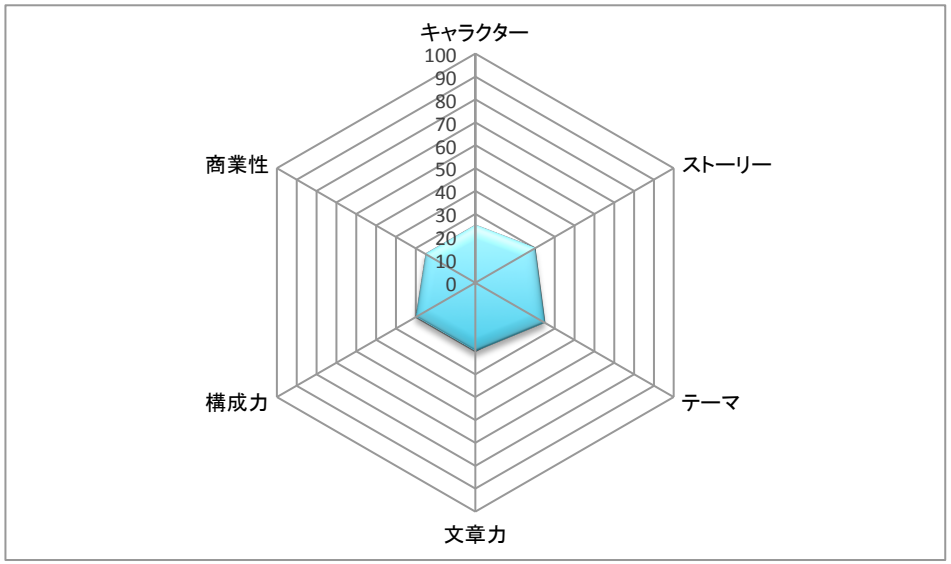
第1回　ライトノベル作法研究所主催　大夏祭り大会　選評評価シート

作品名：「サイエンスドラッグ～悩みからの解放～」　　テーマ：「人気者なのに気取らない美少女」

キャラクター	ストーリー	テーマ(設定)
25	30	35

文章力	構成力	商業性
30	30	25



・見受けられる基礎的な問題点

	・キャラクターに個性がない(もしくはその個性を生かしきれていない)
	・キャラクターの設定にオリジナリティがなく、読んでいて新鮮さに欠ける
	・キャラクターの行動に動機がなく、物語がご都合展開になってしまっている
●	・物語の方向性が定まっておらず、読む側にだるさを感じさせてしまっている
	・物語に登場人物達にとっての障害が登場せず、盛り上がりに欠ける
	・テーマ(世界観)が既存の作品の焼き回しで差別化されていない
	・物語上必要のない設定を多く登場させ過ぎている
●	・意味の無い暗いテーマ(人の死、暴力等)が扱われており、後味が悪い
●	・プロットの練り方が甘い(基本的な起承転結が意識されていない)
	・時系列の流れが不自然、もしくは視点移動が多過ぎて構成が理解しにくい
	・物語の情景描写が足りず、読んでいて状況を想像できない
	・文章が難解かもしくは文法的に問題があり、よく読まないと内容が理解できない
	・伏線的な要素がなさすぎて驚きに欠ける
	・笑いをとれる下ネタが少なく、読んでいて冷める下ネタが多い
	・「この作品の最大の魅力はこれ！」というものがない

・総評 (もしくは、今後これをやったら更に面白い作品を書けるようになるかもという話)

・鏡といった面白い設定もあるのだが、それよりも不必要な設定が目立っている印象が強い。例えば母親の結婚や離婚といったエピソードは読み手の熱を冷めさせる一方でメリットを与えるような効果はないため、カットしてもよかったのではないかと考えられる。
・根本的に起承転結のめりはりが感じられないなど、木よりも森に問題が見受けられる。また物語本体の問題もさることながら、最も問題があるのがオチの部分であるように思われる。人の死を扱う場合、物語本体が雑であると読み手に不快感を与えてしまうため、もう少しプロットを緻密に組んだ上で丁寧な描写を心がけるべき。

合計加点ポイント 0

総得点：　175 / 600

B方式総合得点：　5104 点